

# 気管切開術に関する患者さんの情報 の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター救急科では、「気管切開の合併症予測因子に関する検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、救命センターに入院となり気管切開術を受けた患者さんの臨床経過を調べて、頸部のCT所見などの様々な臨床因子が合併症にどのように影響しているかを明らかにすることです。

この研究のため、2019年1月1日より2024年6月30日までに治療した方の診療録、検査データ、画像所見等の調査を行います。対象となるのは救命センターで気管切開の治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（年齢、性別等）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2024年10月

研究責任者

東京医療センター 救急科

鯨井 大

連絡先 03-3411-0111(代表)